

# 新興国・高金利通貨について

## <新興国・高金利通貨が軒並み下落>

9月19日の外国為替市場では、先週末までの動きに引き続き新興国・高金利通貨が軒並み対米ドルで下落しました。19日海外終値は1米ドル=1.798ブラジルレアル(前日比3.7%レアル安)、1豪ドル=1.022米ドル(同1.4%豪ドル安)、1米ドル=7.657南アランド(同2.2%ランド安)などとなっています。

9月以降、世界経済や欧州債務問題への懸念が再び高まり、いわゆるリスク回避的な動きとして、中国元等一部を除き、新興国や高金利通貨の売り(米ドル買い)の動きが強まっています。

リスク回避的な動きとして円とともに買われていたスイスフランが、9月初旬中央銀行による為替目標値の設定と無制限の為替介入を表明したことから下落に転じる中、円は米ドルに対して高値圏で推移していることから、新興国・高金利通貨は円に対しても下落幅が大きくなっています。

## <中央銀行の関心はインフレから景気へ>

昨年来、新興国を中心に中央銀行の関心はインフレ(物価上昇)にあり、ブラジル、中国、インド等連続的な利上げを行ってきました。しかしながら、足元では世界景気に対し多くの中央銀行が懸念を表明しており、16日に0.25%の利上げを決めたインドなど一部を除き、オーストラリア・中国のように政策金利を据え置いて様子見に入るか、又はブラジル・トルコのように利下げに転じる国が多くなってきています。

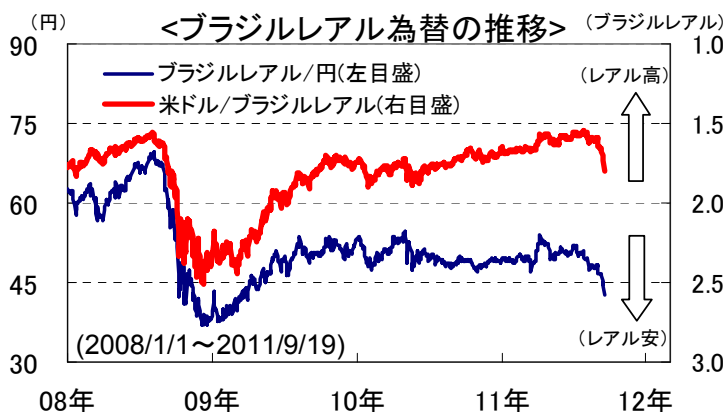
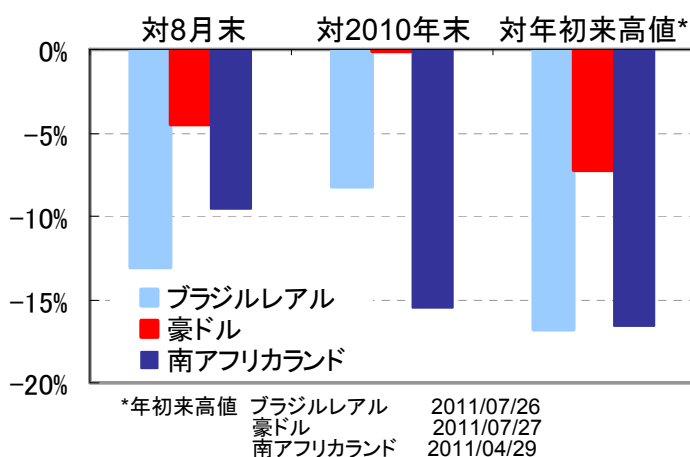
リスク回避の動きに加えて、先行きでの米ドルとの金利差縮小の思惑の広がり、高金利通貨売りの動きを後押ししていると思われます。

## <為替の見通し: 基調転換の可能性は高くないと予想>

弊社は新興国が下支えして緩やかながら世界景気は回復すると考えています。今後、各国中央銀行は国内インフレ圧力と世界景気の動向をにらんで、難しい判断を余儀なくされると見ています。

相対的に経済が好調な新興国通貨や、米ドル・ユーロ・円と比較して相対的に金利が高い通貨には、引き続き資金が集まりやすいと予想され、基調として各通貨安に転換する可能性は高くないと思われます。

## <主な新興国・高金利通貨の対米ドル下落率> (2011/9/19終値との比較)



出所: Bloomberg

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。  
 ■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号  
 加入協会 社団法人投資信託協会、  
 社団法人日本証券投資顧問業協会

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.20750%（但し、最低 2,625 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引によりお買付けいただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 : 日本証券業協会、社団法人日本証券投資顧問業協会、社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会